令和元(2019)年度 冬休み中の生活について

栃木県立真岡北陵高等学校長

冬休みは、自由に使える時間が多く、生徒諸君が自らの手によって、計画性、自主性など心身を鍛錬する絶好の時期である。

この機会に、自己を高めるため、次の諸注意を守り有意義な冬休みを送るよう心掛けよう。

1. 「自主的・計画的」な生活をしよう

(1) 自主性の育成

- ・目標を決め、その達成のため、計画的な生活をする。

(2) 学校・学科の行事や部活動には必ず参加・出席をする。

2. 学習について

(1) 毎日計画的に学習に取り組むこと。特に不得意科目については重点的に復習すること。欠点科目のある生徒は卒業・進級を目指して、その克服に努力すること。1・2年生は、1月9日(木)実力テストが、3年生は1月27日(月)から学年末テストがあるので計画的に学習すること。

(2) 余暇を利用して新聞や書物を読み、広く教養を身につけること。

3. 進路について

(1) 3年生の就職内定者は、社会人としてのマナーや常識を身につけるよう心掛けること。

(2) 3年生の進学合格者は、進学先に応じた学習に取り組んでおくこと。

(3) 1・2年生は職業について調べ、進学希望者は志望校を決定し、学習計画を立てて勉強すること。
就職希望者は、厳しい社会情勢を考えて基礎学力の向上に努力すること。

※ 3年生の進路は進学、就職ともにあくまで内定であるので、問題行動その他により内定取り消しがありえる。各自が自覚を持った責任ある行動をとること。

4. 「きまり」を守ろう

(1) 交通事故・交通違反の防止

- ・危険を予測し回避できるよう注意し、交通事故防止に努めること。
- ・携帯電話・スマートフォンを使いながら、音楽を聴きながらの自転車運転は、過去に死亡事故に至ったケースもあり非常に危険であるので絶対にしない。また、二人乗り・無灯火・並進・傘さし等での自転車運転も、道路交通法違反であると同時に非常に危険である。歩道・路側帯での歩行者妨害、信号無視など計14項目の「危険行為」は、3年以内に2回以上摘発されると講習義務が生じ、受講をしなかった場合には5万円以下の罰金が科される。
- ・普通自動車の運転免許教習を開始した者は、教習所や他の教習生に迷惑をかけない。

- ・原付バイク、普通自動車（3年生）の無免許運転、無謀運転をしない。
- ・普通免許を取得しても卒業までは運転しない。（やむを得ず感覚を忘れないために運転する場合は、必ず保護者に同乗してもらうこと）
- ・原付バイクの無断免許取得をしない。（自動二輪は全面禁止）
- ・原付バイクは家事手伝い等に限って使用し、それ以外は一切乗車しない。
- ・暴走行為（共同危険行為：2年以下の懲役又は50万円以下の罰金、違反点数25点、免許取消、欠格期間2年）は、反社会的行為である。見に行くことも取り締まりの対象。
- ・その他、社会に迷惑をかけること、道路交通法違反に類する行為は絶対しない。

（2）携帯電話（スマートフォンを含む）等情報機器の利用に係るトラブルの防止

- ・危険なサイトに絶対アクセスしない。
- ・コミュニティサイトを利用した犯罪が増加している。特に無料通話アプリのID交換掲示板、チャットにより面識のない者と交流をするサイトや広く情報発信や友人等との交流に利用されるサイトでの被害が増加しているので、安易な利用は絶対にしないこと。ネットで知り合った人に個人情報を教えない。絶対に会ったりしないこと。被害に遭っている9割以上が携帯電話（スマホを含む）を介して事件に巻き込まれている。
- ・ネット依存症等の心身の健康を損ねてしまう問題も増加している。使い過ぎに注意すること。学習面が疎かになったり、夜更かし等により生活リズムが乱れるだけでなく、心身の健康を損ねてしまう問題も起きている。依存症により、暴力的になり殺人など凶悪犯罪を引き起こすケースも起きている。
- ・誹謗・中傷などの書き込みは絶対にしない。人として許されない行為であり、法律に触れる犯罪行為である。名誉毀損罪・侮辱罪、状況によっては傷害罪や威力業務妨害罪等になる。
- ・個人情報（実名・写真・アドレス・ID・電話番号など）は絶対に掲載しない。情報が悪用され犯罪に巻き込まれる。写真の撮影記録（位置情報）から自宅を割出され犯罪被害にあったケースもあり、顔写真を掲載しないだけでなく、撮影記録のある写真も掲載しない。他人の個人情報を許可なく掲載することも違法行為。

※ 犯罪に巻き込まれない、犯罪者にならないために、情報管理を含めネットの利用には細心の注意を払わなければならない。ネットパトロールも実施している。

※ SNS(LINE・Twitter等)の書き込みであっても情報を発信していることだと考え、不特定多数の人が見ており、情報が拡散することもあり得る（グループ内のトークだとしても）。さらにその情報はたとえ本人が消しても将来にわたって残り続け、内定取り消しや合格取り消しなど、進路を含め今後の人生に大きく影響することがある。インターネットの世界は公共の場である意識をもって利用する必要がある。

※ 栃木県青少年健全育成条例では「青少年（18歳未満）が携帯電話でのインターネット利用契約を締結する場合は、理由のない限り、フィルタリングを解除することはできない。」と規定している。

※ フィルタリングサービス利用（設定）していない場合には、学校内への持ち込みは禁止。設定を確認し、フィルタリングが設定されていない場合は必ず利用（設定）すること。

※ サイバー犯罪の被害や相談に関しては県民相談室 028-627-9110 または #9110

(3) アルバイトについて

- ・原則として禁止している。しかし、長期休業中は学校長の許可を得て行ってもよい。
希望する場合には、学校所定の「アルバイト許可願」を学校長に提出し、事前に許可を得る。終了後は、「実施報告書」を提出する。

ただし、次のような場合には許可にならない。

- ① 学業に支障をきたす場合（長時間労働、学力低下など）
- ② 教育及び健康上悪影響を与える場合（接客・重労働・深夜労働など）
- ③ 危険度が高い場合（ガソリンスタンド・キャディー・高所作業など）
- ④ 就業時間が7時間を超える場合。
- ⑤ 災害時の補償がない場合。
- ⑥ 欠点教科目や問題行動がある場合。

(4) 外出・旅行等

- ・外出する時は、目的・場所・帰宅時間（夜8時までには帰宅する）を保護者に告げる。
- ・家族以外の車での外出はしない。友人や知人の車に同乗中の交通事故も起きている。
- ・夜間外出や外泊はしない。友人・知人を自宅に泊めない。
- ・旅行をしたり、同級会等の会合を持つ場合は本校所定の願書を学校長に提出し許可を得る。

※ 深夜徘徊その他で、補導されることがないように十分注意すること。

(5) 薬物乱用の防止

- ・大麻・麻薬・覚醒剤等の薬物乱用は非常に危険であり、廃人や死に至る恐れもあるので、絶対に使用してはならない。所持も逮捕される。また、青少年の喫煙・飲酒が薬物乱用（危険ドラッグを含む）のきっかけ（ゲートウェイドラッグ）となっているので、十分注意すること。
- ・「危険ドラッグ」（ハーブ・お香・ビデオクリーナー・芳香剤・観賞用植物などを装い販売されている）は例え「合法」などと称していても、麻薬や覚せい剤以上の依存性や危険性を持つ物質である。これらの物質の使用により、異常行動、錯乱状態で他者を殺害した例や急性中毒死など生命に関わる事件・事故が起きている。こうした薬物はインターネットを利用した販売されているので注意すること。
- ・ガスパン遊びやS I V A G U S（シバガス：亜酸化窒素のカートリッジ式ガスボンベ）の乱用（吸引）等による死亡事故も起きているので絶対にしないこと。

(6) 女子生徒の被害防止

- ・女子生徒の夜間の安易な外出はしない。どうしても外出する場合は保護者同伴または2人以上のグループで行動する。人通りの少ない場所や危険な場所は通らない。
- ・車を使用した犯罪が増加しているので、家族以外の車には絶対に乗らない。
- ・万が一遭遇した場合は身の安全を確保し、すぐに110番。

(7) 服装・容姿

- ・服装は華美なもののはさけ、高校生にふさわしいものとする。不審者の被害が非常に多い。
- ・私服での登校はしない。公式の外出の際には制服着用を原則とする。

- ・ 髪の色等加工、エクステの着用は厳禁とする。
- ・ 1月8日（水）始業式には頭髪服装検査を実施するのできちんとした頭髪服装で新学期に臨むこと。

5. 高校生としての自覚を持つ

- ・ 常に北陵高生としての自覚をもって行動する。
- ・ パチンコ店・スナック等、高校生にふさわしくない場所には出入りしない。
- ・ カラオケ店の出入りは、保護者に連絡をし、飲酒・喫煙等をしない。
- ・ 犯罪、非行、不良交遊等、高校生にふさわしくない行為をしない。

6. 将来を見つめよう

- ・ 5年後・10年後の自分の姿を想像し、今何をすべきなのかについて考え、努力を継続する。

特に注意すること

- ※ 冬休みは、正月行事や同級会などで友人同士で集まる機会が多くなるとされる。
深夜徘徊、喫煙、飲酒、薬物乱用、不純異性交遊、金銭強要、無断外泊、いじめ等の問題行動を絶対に起こさない。
- ※ 交通ルールやマナーを守り交通安全に心がけること。
高校生の交通事故による死亡、負傷者が増加傾向にある。家族以外の車には絶対乗らないこと。
暴走行為、暴走族には絶対加わらない。未成年者であっても反社会的行為は逮捕される。
- ※ 高校生の窃盗（自転車盗も含む）、万引きが近年増加している。犯罪行為は絶対しない。
- ※ 誹謗・中傷は絶対にしない。人として許されない行為、法律に触れる犯罪行為である。傍観することも誹謗・中傷を助長することにつながる。
個人情報（個人名・アドレス・写真・電話番号等）の取り扱いにも十分気をつける。法律に触れる。
書き込みや個人情報が拡散し、将来にわたって自分に悪影響を及ぼすことがある。ネットの世界は公共の場である意識をもって利用すること。ネットパトロールも実施している。
- ※ 健康管理には十分注意し、規則正しい生活を心がける。特に、インフルエンザ等に感染しないよう、普段から手洗い・うがい・規則正しい生活などを心がける。
- ※ 自分を大切にし、そして親や他人に迷惑をかけない思慮深い生活を送ろう。
なお、緊急の事態が発生した時には、すみやかに担任または関係先生に連絡をすること。

〈連絡先〉

学 校 0 2 8 5 - 8 2 - 3 4 1 5 農 場 0 2 8 5 - 8 2 - 3 1 4 8

担任電話 _____ 副担任電話 _____